



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月17日

上場会社名 相模ゴム工業株式会社  
コード番号 5194 URL <http://www.sagami-gomu.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大跡 一郎  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 吉田 邦夫  
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 046-221-2311

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,112	2.1	436	34.0	389	63.1	40	93.9
2023年3月期	5,984	10.5	661	39.2	1,055	28.0	673	38.6

(注) 包括利益 2024年3月期 264百万円 (76.6%) 2023年3月期 1,133百万円 (22.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	3.77		0.4	2.2	7.1
2023年3月期	62.04		7.4	6.0	11.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 11百万円 2023年3月期 1百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	17,716	10,103	55.6	906.81
2023年3月期	18,148	9,947	53.2	889.52

(参考) 自己資本 2024年3月期 9,844百万円 2023年3月期 9,657百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	373	133	906	1,192
2023年3月期	898	184	422	1,849

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期				10.00	10.00	108	16.1	1.2
2024年3月期				10.00	10.00	108	265.3	1.1
2025年3月期(予想)				10.00	10.00		45.2	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,150	1.4	250	10.1	200	41.8	120	17.4	11.05
通期	6,300	3.1	500	14.6	400	2.7	240	486.0	22.11

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	10,937,449 株	2023年3月期	10,937,449 株
期末自己株式数	2024年3月期	80,945 株	2023年3月期	80,569 株
期中平均株式数	2024年3月期	10,856,718 株	2023年3月期	10,856,961 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,051	2.5	987	8.7	1,032	8.6	683	9.7
2023年3月期	5,904	1.7	1,080	6.9	1,130	7.1	756	9.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	62.95	
2023年3月期	69.71	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	16,619	11,285	67.9	1,039.55
2023年3月期	16,350	10,516	64.3	968.63

(参考) 自己資本 2024年3月期 11,285百万円 2023年3月期 10,516百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	14
(1) 役員の異動 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度は、コロナショックからの経済活動の再開に伴うインバウンド需要やサービス消費の回復の動きが続く一方、エネルギー価格の上昇と円安に起因する生活必需品の値上げ等による消費者マインドの低下や長期化する人手不足等の影響により緩やかな回復に留まりました。

またロシアによるウクライナへの侵攻の長期化、中東情勢の緊迫化など地政学リスクの高まり、中国の不動産市況悪化と各国中銀の金融引き締め継続により先行きは極めて不透明な状況となりました。

当社は社会や事業環境が変化していく中で、次世代に向けた取組として、組織能力の見直しを行い、組織の中にあるエネルギーや思い・強みを生かし、持続的な企業価値向上へ向け、企業風土の改革や新たなビジョンや戦略の策定とその実行を図ってまいりました。

当連結会計年度におきまして、当社グループは売上高においては伸長し、6,112百万円（前年同期比2.1%増）となりましたが、より一層の円安や原料価格の高止まり、インフレによる賃金上昇により、営業利益は436百万円（前年同期比34.0%減）、経常利益は389百万円（前年同期比63.1%減）、親会社株式に帰属する四半期純利益は40百万円（前年同期比93.9%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①ヘルスケア事業

ヘルスケア事業のラテックス製コンドーム売上高は国内外で伸長し、ポリウレタン製コンドーム売上高の国内売上は続伸したものの、輸出売上は前期の急激な増加に対する需要調整がありました。

また原材料・エネルギー価格等の高止まりや円安の進行によるマレーシア生産子会社のコスト増が利益を減少させました。

この結果、ヘルスケア事業の売上高は4,663百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益は978百万円（前年同期比9.8%減）となりました。

#### ②プラスチック製品事業

プラスチック製品事業は、原油価格が中東やウクライナ・ロシアの地政学的緊張から上昇し、原料メーカーが輸送コストを転嫁する等原料値上が止まりませんでした。

この結果、売上高は数量が減少し、1,240百万円（前年同期比3.2%減）となるものの、採算を重視した適正な売価へ価格転嫁を進め、低水準ではありますが営業利益は2百万円（前年同期は営業損失24百万円）となりました。

#### ③その他の事業

入浴・介護サービス及びその他の事業の売上高は209百万円（前年同期比7.9%減）、営業損失は90百万円（前年同期は営業損失67百万円）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における資産の残高は17,716百万円となり、前連結会計年度末と比較し431百万円減少しました。売掛金が230百万円、投資有価証券が282百万円増加し、現金及び預金が657百万円、機械装置及び運搬具が285百万円減少しました。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債の残高は7,613百万円となり、前連結会計年度末と比較し587百万円減少しました。長期借入金が532百万円減少しました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は10,103百万円となり、前連結会計年度末と比較し155百万円増加しました。その他有価証券評価差額金が195百万円増加しました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.4ポイント増加し55.6%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ657百万円減少し、1,192百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動により獲得した資金は、373百万円（前年同期比58.4%減）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が357百万円、減価償却費が658百万円あったものの、売上債権の増加が303百万円、法人税等の支払額395百万円あったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動により使用した資金は、133百万円（前年同期比28.0%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が130百万円あったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動により使用した資金は、906百万円（前年同期比114.8%増）となりました。これは主に、長期借入金の返済が797百万円、配当金の支払が108百万円あったことによるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	46.7	50.8	53.2	55.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	77.6	47.9	49.4	59.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍)	4.6	7.2	7.1	15.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	31.0	19.2	10.7	2.9

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により計算しております。

※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しについては、コロナ後の各国の行動規制緩和を受けてのインバウンド需要の回復や雇用・所得環境の改善が見込まれる下で、景気は緩やかな回復を続けることが期待されます。

しかしながら、諸物価の上昇や世界的な金融引き締めの継続、中国経済の先行き懸念といった海外経済の減速要因やウクライナや中東での紛争による地政学的リスクの高まり、円安の進行等経済状況は依然として先行き不透明な状況で推移し、極めて厳しい経営環境が続くものと予想されます。

当社はヘルスケア事業の主力製品であるポリウレタン製コンドーム及びラテックス製コンドームの製造工程のほとんどをマレーシア工場に依存し、日本及び各国の顧客に販売しております。

また、プラスチック製品事業の原料は石油を精製して得られるナフサ由来であるため、原油価格に大きく影響されます。

昨今、原材料・エネルギー価格や輸送費の高騰並びに海外生産でのデメリットである円安の進行によりコスト上昇に見舞われています。

このような状況下、原材料やエネルギーや円安によるコスト高をどのように補うか、販売戦略の見直しを迫られています。

次期連結業績の見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した結果、売上高6,300百万円、営業利益500百万円、経常利益400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益240百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,849,736	1,192,417
受取手形	87,198	59,768
売掛金	877,488	1,107,651
電子記録債権	1,182,455	1,295,886
棚卸資産	2,117,466	2,187,132
その他	101,465	22,529
貸倒引当金	△21,341	△30,620
流動資産合計	6,194,468	5,834,766
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,115,472	4,173,948
減価償却累計額	△1,709,144	△1,800,095
建物及び構築物（純額）	2,406,327	2,373,852
機械装置及び運搬具	12,906,830	13,232,639
減価償却累計額	△5,302,802	△5,914,363
機械装置及び運搬具（純額）	7,604,027	7,318,276
土地	1,068,806	1,069,970
建設仮勘定	40,919	56,006
その他	288,175	324,404
減価償却累計額	△218,996	△232,500
その他（純額）	69,178	91,904
有形固定資産合計	11,189,260	10,910,010
無形固定資産	10,321	7,693
投資その他の資産		
投資有価証券	522,175	804,741
繰延税金資産	133,306	29,175
退職給付に係る資産	7,446	44,706
その他	92,659	85,923
貸倒引当金	△1,264	△619
投資その他の資産合計	754,322	963,925
固定資産合計	11,953,904	11,881,629
資産合計	18,148,373	17,716,395

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	184,831	310,412
電子記録債務	271,582	289,359
短期借入金	5,454,857	5,323,927
未払法人税等	220,252	161,712
前受金	39,126	11,187
賞与引当金	74,753	77,575
その他	475,821	542,600
流動負債合計	6,721,225	6,716,775
固定負債		
長期借入金	952,913	420,897
長期預り保証金	2,000	2,000
退職給付に係る負債	82,393	75,131
役員退職慰労引当金	437,048	392,835
資産除去債務	5,399	5,400
その他	-	-
固定負債合計	1,479,754	896,263
負債合計	8,200,980	7,613,038
純資産の部		
株主資本		
資本金	547,436	547,436
資本剰余金	676,518	676,518
利益剰余金	8,563,418	8,495,806
自己株式	△35,995	△36,308
株主資本合計	9,751,378	9,683,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	232,115	427,191
為替換算調整勘定	△326,063	△265,859
その他の包括利益累計額合計	△93,948	161,331
非支配株主持分	289,963	258,573
純資産合計	9,947,393	10,103,357
負債純資産合計	18,148,373	17,716,395



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	5,984,735	6,112,570
売上原価	4,092,190	4,286,451
売上総利益	1,892,544	1,826,118
販売費及び一般管理費	1,231,276	1,389,674
営業利益	661,268	436,443
営業外収益		
受取利息	1,730	10
受取配当金	19,965	21,775
作業くず売却益	8,671	8,741
不動産賃貸料	2,181	2,136
助成金収入	5,164	512
為替差益	434,472	147,763
その他	11,702	6,156
営業外収益合計	483,888	187,097
営業外費用		
支払利息	84,273	127,551
環境整備費用	-	91,384
持分法による投資損失	1,026	11,533
その他	4,139	3,740
営業外費用合計	89,439	234,210
経常利益	1,055,718	389,330
特別利益		
固定資産売却益	274	174
特別利益合計	274	174
特別損失		
固定資産除売却損	87	32,276
ゴルフ会員権評価損	-	80
特別損失合計	87	32,356
税金等調整前当期純利益	1,055,905	357,148
法人税、住民税及び事業税	373,603	337,203
法人税等調整額	9,831	18,117
法人税等合計	383,435	355,320
当期純利益	672,470	1,828
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△1,045	△39,128
親会社株主に帰属する当期純利益	673,516	40,956

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	672,470	1,828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,589	195,075
為替換算調整勘定	417,029	66,072
持分法適用会社に対する持分相当額	3,939	1,869
その他の包括利益合計	460,558	263,018
包括利益	1,133,028	264,846
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,109,422	296,236
非支配株主に係る包括利益	23,606	△31,389

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	547,436	676,518	7,998,472	△35,879	9,186,547
当期変動額					
剰余金の配当			△108,570		△108,570
親会社株主に帰属する当期純利益			673,516		673,516
自己株式の取得				△115	△115
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	564,946	△115	564,830
当期末残高	547,436	676,518	8,563,418	△35,995	9,751,378

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	192,525	△722,379	△529,854	266,357	8,923,050
当期変動額					
剰余金の配当					△108,570
親会社株主に帰属する当期純利益					673,516
自己株式の取得					△115
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	39,589	396,316	435,906	23,606	459,512
当期変動額合計	39,589	396,316	435,906	23,606	1,024,342
当期末残高	232,115	△326,063	△93,948	289,963	9,947,393

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	547,436	676,518	8,563,418	△35,995	9,751,378
当期変動額					
剰余金の配当			△108,568		△108,568
親会社株主に帰属する当期純利益			40,956		40,956
自己株式の取得				△313	△313
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△67,612	△313	△67,926
当期末残高	547,436	676,518	8,495,806	△36,308	9,683,451

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	232,115	△326,063	△93,948	289,963	9,947,393
当期変動額					
剰余金の配当					△108,568
親会社株主に帰属する当期純利益					40,956
自己株式の取得					△313
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	195,075	60,203	255,279	△31,389	223,889
当期変動額合計	195,075	60,203	255,279	△31,389	155,963
当期末残高	427,191	△265,859	161,331	258,573	10,103,357

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,055,905	357,148
減価償却費	613,308	658,101
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,813	8,633
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,173	2,822
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△8,891	△7,870
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	19,891	△44,213
受取利息及び受取配当金	△21,696	△21,786
支払利息	84,273	127,551
為替差損益 (△は益)	27,336	△12,767
持分法による投資損益 (△は益)	1,026	11,533
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△187	32,101
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	-	80
売上債権の増減額 (△は増加)	△225,864	△303,254
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△48,041	△17,635
仕入債務の増減額 (△は減少)	△505,867	11,488
その他	294,630	74,769
小計	1,271,836	876,704
利息及び配当金の受取額	21,901	21,786
利息の支払額	△84,126	△129,619
法人税等の支払額	△310,736	△395,272
営業活動によるキャッシュ・フロー	898,874	373,598
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△185,982	△130,994
有形固定資産の売却による収入	274	174
投資有価証券の取得による支出	△1,394	△1,476
無形固定資産の取得による支出	△950	△1,085
ゴルフ会員権の売却による収入	-	328
貸付金の回収による収入	3,190	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△184,862	△133,054
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	498,400	-
長期借入金の返済による支出	△811,565	△797,779
自己株式の取得による支出	△115	△313
配当金の支払額	△108,495	△108,487
その他	△351	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△422,127	△906,580
現金及び現金同等物に係る換算差額	26,473	8,718
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	318,357	△657,318
現金及び現金同等物の期首残高	1,531,378	1,849,736
現金及び現金同等物の期末残高	1,849,736	1,192,417

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、各セグメントへの経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「ヘルスケア事業」と「プラスチック製品事業」の2つを基本に事業を営んでおり、事業部単位で包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは「ヘルスケア事業」及び「プラスチック製品事業」の2つを報告セグメントとしております。

「ヘルスケア事業」は、コンドーム、医療用ゴム製品及び生活自働具等を製造・販売しております。「プラスチック製品事業」は、食品用包装フィルム及び事務用ファイル等を製造・販売しております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

なお、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	ヘルスケア 事業	プラスチッ ク製品 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	4,475,922	1,281,713	5,757,635	227,100	5,984,735	—	5,984,735
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,475,922	1,281,713	5,757,635	227,100	5,984,735	—	5,984,735
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,475,922	1,281,713	5,757,635	227,100	5,984,735	—	5,984,735
セグメント利益又は損失 (△)	1,084,799	△24,793	1,060,006	△67,136	992,869	△331,601	661,268
セグメント資産	15,166,583	963,933	16,130,517	276,917	16,407,434	1,740,938	18,148,373
その他の項目							
減価償却費	579,465	14,010	593,476	8,866	602,343	10,965	613,308
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	177,012	9,619	186,631	2,665	189,297	4,506	193,803

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、巡回入浴等のサービスや日用雑貨品等を製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去と各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門に係る費用であります。

セグメント資産の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	ヘルスケア 事業	プラスチック 製品 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	4,663,016	1,240,459	5,903,476	209,093	6,112,570	—	6,112,570
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,663,016	1,240,459	5,903,476	209,093	6,112,570	—	6,112,570
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,663,016	1,240,459	5,903,476	209,093	6,112,570	—	6,112,570
セグメント利益又は損失 (△)	978,784	2,562	981,346	△90,578	890,768	△454,324	436,443
セグメント資産	15,193,458	970,900	16,164,358	264,150	16,428,509	1,287,886	17,716,395
その他の項目							
減価償却費	623,107	13,856	636,964	9,062	646,027	12,074	658,101
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	108,480	5,678	114,159	889	115,048	6,517	121,565

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、巡回入浴等のサービスや日用雑貨品等を製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去と各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門に係る費用であります。

セグメント資産の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	889.52円	906.81円
1株当たり当期純利益	62.04円	3.77円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	673,516	40,956
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	673,516	40,956
期中平均株式数(千株)	10,856	10,856

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### (1) 役員の変動

###### ① 代表取締役の変動 (2024年6月26日予定)

代表取締役 副社長 大跡 賢介 (現: 常務取締役)

###### ② 取締役の変動 (2024年6月26日予定)

専務取締役 吉田 邦夫 (現: 常務取締役)

###### ③ その他の役員の変動

該当事項はありません。